

図書館だより

NO. 189 2014年1月号
(2014年1月5日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



新年あけましておめでとうございます

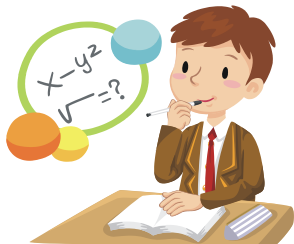
2014年を迎え、新たな夢や目標を胸に新年をスタートされた方も多いのではないのでしょうか。そんな皆さんを応援する資料が、もしかしたら図書館にはあるかもしれません。何かを始めるきっかけ探しや、情報収集にぜひ図書館に足を運んでみてください。



廿日市市在住の梅地佳代子さんが、「第42回広島県読書推進運動協議会顕彰」の「広島県知事賞」を受賞されました！

梅地佳代子さんは、保育所、小学校、中学校、図書館など多方面で、読み聞かせやブックトーク、ストーリーテリングを行い、子どもの読書活動の推進に尽力してこられました。また、読書活動ボランティアの養成講座などの講師や、ブックトークボランティア勉強会の代表も務めておられます。これらの子どもの読書推進に関する活動を、26年の長きにわたり続けてこられた功績により受賞されました。おめでとうございます。

今月の展示



《中央展示》

『頑張るキミを応援します！』

受験生にとっていよいよ入試のシーズン到来です。日ごろの努力や成果を十分に発揮できるよう、勉強法や体調管理、温かい食事など受験生を応援する資料を集めました。受験生をサポートする家族も、ぜひ手に取ってみてください。

《さくらびあ展示》

『民藝一用の美・日本の美』

はつかいち美術ギャラリーでは2月2日まで「河井寛次郎の陶芸—科学者の眼と詩人の心—」の展示会が行われています。この展示会にちなんで、寛次郎にゆかりのある人や「民藝」に関する本を集めました。

《テーマ展示》

『ガリレオ・ガリレイ生誕450年』

「地動説」を唱えて、異端審問にかけられた悲劇の天文学者ガリレオ・ガリレイ。彼が残した功績を称えて、天文学や宇宙に関する資料を集めています。

展示期間：1月5日（日）～1月22日（水）

平成25年度 子どもと本の講座 ブックトークボランティア養成講座

12月6・7日の両日、講師に灘中学校・高等学校図書館勤務の狩野ゆきさんをお迎えし、平成25年度子どもと本の講座「ブックトークボランティア養成講座」を開催しました。

1日目

会場は、大野東中学校。同校3年生の榊奈々子さんと洞井優華さんが素敵なブックトークを実演してくれました。会場の都合上、定員を設けましたが、キャンセル待ちが出るほどでした。

当日の資料は、図書館の相談カウンターにありますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

中学3年生 榊さんと洞井さんのプログラム テーマ「不思議」

『世界で一番美しい元素図鑑』

セオドア・グレイ／著 ニック・マン／写真
若林文高／監修 武井摩利／訳 創元社

『画本宮沢賢治 どんぐりと山猫』

宮沢賢治／原作 小林敏也／原画 パロル舎

『深海生物のひみつ』

北村 雄一／著 PHP 研究所（所蔵なし）

『面白くて眠れなくなる人体』

坂井 建雄／著 PHP エディターズ・グループ



ブックトークをする榊さんと洞井さん

ブックトークとは…1つのテーマに沿って一定の時間内に数冊の本を複数の聞き手に紹介する方法です。

2日目

会場は、廿日市市役所7階会議室。狩野先生の講義と実演がありました。

狩野先生のプログラム

テーマ「いただきます、ごちそうさま」（食べ物）

『県民ごはん、作ってみました！』もぐら／著 大和出版

『どまんなか』須藤靖貴／著 講談社

『自炊男子』佐藤剛史／著 現代書林

『ぼくは猟師になった』千松信也／著 リトルモア

『恐竜時代でサバイバル』ドゥーガル・ディクソン／著 椋田直子／訳 学研

『戦下のレシピ』斎藤美奈子／著 岩波書店



*** 今月の新刊 ***

一般書

- 『禅と食』 枅野俊明/著 小学館 188.8/7
『ケネディ暗殺 ウォーレン委員会50年目の証言』 上・下 フィリップ・シノン/著 文藝春秋 253.0/7
『「ゆとり世代」が職場に来たら読む本』 柘植智幸/著 日経BP社 336.4/7
『迷ったときの歯医者選び広島』 医療評価ガイド編集部/編著 南々社 498.1/7
『神話・伝説とおとぎ話』 海野弘/解説・監修 パイインターナショナル 723.3/7
『毎日書ける英語手帳フレーズブック』 石原真弓/著 学研教育出版 830/1
『インフェルノ』 上・下 ダン・ブラウン/著 KADOKAWA 933/7
『岳飛伝』 7 北方謙三/著 集英社 F/4
『二都騒乱』 佐伯泰英/著 新潮社 BF/4



児童書

- 『図書館のトリセツ』（世の中への扉） 福本友美子、江口絵理/著 スギヤマカナヨ/絵 講談社 015/7
『妖精-すがたを見せずにそばにいるもの-』（ほんとにいるんですか？ 絵図鑑） 百々佑利子/監修 矢島眞澄/絵 グラフィック社 388/3（シリーズで『天使-天と人をつなぐもの-』164/5、もあります。）
『気をつけよう！ SNS①SNS ってなんだろう？』 小寺信良/著 汐文社 547/7
『じぶんでつくろう こどものしゅげい』 大月ヒロ子/作 木村愛/絵 福音館書店 594/7
『けしつぶクッキー』 マージェリー・クラーク/作 モウド・ピーターシャム、ミスカ・ピーターシャム/絵 渡辺茂男/訳 童話館出版 933/7 ※ペンギン社より1981年に初版刊行されたものを復刊。
『スウェーデンこくおうをすくえ！』（ぼくはめいたんてい） マージョリー・W.シャーマット/ぶん マーク・シーモント/え 小宮由/やく 大日本図書 933/7



今年はうま年

今月は馬が登場する物語を3つ紹介します。（上から順に低学年、中学年、高学年向きです。）

田舎でのんびり暮らしていた馬はある日、旅のバレエ団の踊りを見て、バレエに夢中になります。そして馬は一大決心をし、町のバレエ学校に入学します。学校でも下宿でも一生懸命に練習した馬はやがて学校の人気者になり、ついに卒業式では最優秀賞をもらいます。そして意気揚々と町のバレエ劇場へ行きますが、「馬にバレエが踊れるはずがない」と入団を断られてしまいます。気落ちした馬を元気づけようと考えた下宿のグレーネおばさんは、あることを思いつきました。さてそれは…。

『バレエをおどりたかった馬』 H・ストルツバルグ/作 菱木晃子/訳 さとうあや/絵 福音館書店 949/7

おもちゃ作りのピーダーおじさんは、きれいで立派な小さな木馬を作りました。おじさんと木馬は幸せに暮らしていましたが、貧しく、病気になったおじさんを助けるため、木馬はお金を稼ぎに旅へ出ます。その旅は、地主に騙されて6週間もタダ働きをさせられたり、船で遠い国へ連れて行かれ、炭坑で爆発事故に遭ったりと困難の連続でした。ペンキがはげ、足車は何度も壊れボロボロになっても、木馬はいつも一生懸命に働き、旅先で出会った人々が助けてくれます。やさしく、たくましい小さな木馬の物語です。

『木馬のぼうけん旅行』 ア・ユウ・ウィリアムズ/作 石井桃子/訳 パギー・フォートナム/画 福音館書店 933/7

私がよく覚えている最初の場所は、きれいにすみきった池のある、広々とした気持ちのいい牧場でした。四歳になると主人の意志どおりに動くよう調教され、馬車をひくようになりました。相棒のジンジャーは嘸んだり蹴ったりする悪い癖のある馬でしたが、それは幼い頃から優しくされたことがなく、馬商人たちからムチ打たれ、こき使われてきたためでした。私はジンジャーを気の毒に思いましたが、それは私がとても恵まれていて、世の中を知らなかっただけのことだったのです。人間の見栄や都合に左右されながらも、馬のことを理解し、支えてくれる人々と心を通わせ、力強く生きた一頭の黒馬がその人生を語る物語です。

『黒馬物語』 シュウエル/作 土井すぎの/訳 岩波書店 933/7

児童新刊図書コーナーの横に、馬に関する本を集めています。馬の本を読めば、今年がウマくいくかも！



・子どもと本の講座・

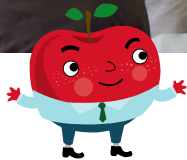
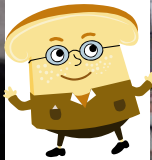
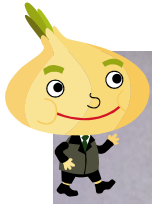


平成25年度新刊絵本紹介を行いました

11月29日（金）に、図書館職員がおすすめの新刊絵本を紹介しました。

これは、平成24年10月～平成25年10月の間に、はつかいち市民図書館に入った新刊絵本の中から、当館職員がおすすめの絵本を紹介する行事で、毎年実施しています。

紹介した本のリストは、カウンターにあります。お気軽にお問い合わせください。



1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館	2 休館	3 休館	4 休館
5	6	7	8	9	10	11 ★
12	13	14	15	16	17 ◎	18 ◆
19	20	21	22	23 休館	24	25 ★
26	27	28	29	30	31	



◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。

はつかいち市民大野図書館 特別整理期間のお知らせ

2月13日（木）～2月20日（木）の期間を休館いたします。

※はつかいち市民図書館、はつかいち市民さいき図書館は開館しています。